

# 平成28年度事業計画

福井商工会議所

福井商工会議所は「中小企業・小規模企業支援の強化」「地域振興・活性化の推進」「組織の活性化」の3つを重点方針として掲げ、地域経済の活力を高めるため、以下の事業を展開する。

## 1. 中小企業・小規模企業支援の強化

### (1) 経営計画作りの促進とイノベーションに向けた新たな挑戦への支援

小規模企業が、環境変化に対応したビジネスモデルへの転換を果たし、安定的な収益体質構築を目指すための経営計画作りを促進する。金融機関・報道機関と連携した新たな支援体制を構築し、独自の優遇施策を提供しながら、伴走型で支援する。

企業の競争力を高め、新たな収益を生み出せる事業分野を創出するため、国・県・市等の各種施策を活用しながら、新商品開発・新分野進出等の経営革新を後押しする。

### (2) 多種多様な販路開拓機会の創出

管内中小企業の最大の経営課題は「売上の拡大」であり、販路開拓に関する支援ニーズは高い。一方で、一括りに販路開拓と言っても、域外または域内、海外市場、IT活用などターゲットとする市場や手段は様々である。そこで、当所のネットワークを活かし、他地域の商工会議所との連携商談会、県外大規模展示会への共同出展、海外商談会、IT活用など、多種多様なニーズに対応した販路開拓の機会を創る。

また、大手百貨店との連携協定による試行的な販売スペースの提供やバイヤー商談会の実施、新商品の道の駅等での販売実践など、新たな支援事業を展開・拡充する。

### (3) 小規模企業の円滑な資金繰りとセーフティネット機能の発揮

「マル経融資」の利用拡大・浸透を図るとともに、金融支援と並行した経営分析を行う中から経営改善を促す。また、経営の安定に支障が生じている企業には、弁護士・税理士等の専門家チームが事業再建の善後策を検討し方向性の提案を行うほか、中小企業再生支援協議会と連携を図りながら、経営のセーフティネット機能を果たす。

### (4) 企業の中核を担う人材確保と育成の強化

人材の確保と育成は、足元の人手不足への対応はもとより将来に向けた企業の持続的発展にも不可欠な課題である。当所では引き続き企業のニーズを反映した質の高い研修会を開催し、企業や地域を担う中核人材の育成を図る。また、人材の確保に向けては、合同企業説明会の実施や企業の採用力アップに向けた支援を行うほか、ふくいジョブカフェと連携し、若者の地元中小企業への就職の促進に取り組む。

### (5) 新規開業の促進ならびに円滑な事業引継ぎの支援

地域活力の維持・発展には、新たな開業者の創出や円滑な事業引継ぎが不可欠である。「開業サポートセンター」を継続設置し、開業相談にワンストップで丁寧に対応するほか、大学・専門学校との連携により学生の起業意欲を刺激し開業予備軍を育成する。また、円滑な事業引継ぎに向け、昨年度設置の「事業引継ぎ支援センター」が、事業譲渡、相続税対策、後継者育成などの幅広い分野を、総合的にサポートする。

## **2. 地域振興・活性化の推進**

### **(1) グローバル化と産業構造の変革への対応**

国際化、情報化、高齢化、人口減少など社会・産業構造が大きく変革する中、新しい潮流に対応した経営が求められている。TPPで新たな局面を迎える中、TPP専門相談窓口の新設や現地市場視察等を実施し、海外展開に向けて挑戦する企業をサポートする。また、消費構造の変化や大手チェーン店の台頭など、経営環境が激変する地域商業・サービス業について、これからの生き残り戦略を調査研究する。さらに、農業の成長産業化に向けてJAとの連携を強化し、農商工連携に取り組む。

### **(2) 北陸新幹線福井開業対策の実行**

昨年度当所において策定した開業対策プランを軸に、福井開業までの地域の受け皿整備に向けて、行政や観光団体、地元企業等と継続的に協議し、プラン実現を目指す。

今年度は、観光地のアクセス利便性向上に向けた2次交通対策や、地元観光地の魅力を発信できる人材の育成、本県を「恐竜の聖地」と位置付けたブランドイメージの深化など、観光対策事業に着手する。

### **(3) 魅力ある地域づくり**

中心市街地活性化に向けた、新たなまちづくりコンセプトの策定や、変化する観光ニーズを捉えたまちなか回遊の促進などに取り組み、魅力あるまちづくりを推進する。また、高速交通体系の整備が進む中で、観光や産業面での北陸・関西地域や中部縦貫道沿線地域との広域連携・交流を促進し、交流人口やビジネス機会の拡大を目指す。さらに、地域祭事の実施により、観光誘客や中心市街地などの賑わいを創出する。

## **3. 商工会議所組織の活性化**

### **(1) 会員交流・コミュニケーションの促進**

テーマや階層別に様々な会員企業間の交流機会を設けるほか、会員企業が提供する商品・サービスの情報発信を積極的に行い、商工会議所の大きな会員メリットの異業種交流の活性化やビジネスコラボレーションの創出を図る。さらに、商工会議所事業の利用促進に向け、情報伝達ツールである会報誌を刷新するほか、メルマガやfacebook等のデジタル媒体を活用し、会員企業とのコミュニケーションを促進する。

### **(2) 部会・委員会活動および要望・提言活動の積極的な展開**

地域や各業界が直面する様々な課題解決に向けて、常議員会・部会・委員会などにおいて活発な討議を行い、その集約により具体的な施策事項として、国・県・市等への提言、要望活動を迅速に行っていく。

### **(3) 商工会議所組織、財政、運営基盤の確立**

商工会議所の組織基盤は会員であり、組織拡充のための会員増強運動を引き続き実施する。また、財政基盤の安定・確保に向けて、ビル施設の利用促進、共済事業を推進する。さらに、事務局の効率的運営、職員の資質向上に取り組み組織強化を図る。

## 個別事業の紹介（※は新規に取り組む事業）

### I. 中小企業・小規模企業支援の強化

#### 1. 経営計画作りの促進とイノベーションに向けた新たな挑戦への支援

- (1) 国認定の福井商工会議所「発達支援計画」に基づく伴走型経営支援の実施
- ※ (2) 金融機関・報道機関との連携支援体制の構築と優遇措置の提供による経営計画作りの支援
- (3) 小規模企業が理解・修得しやすい経営計画、販売戦略、WEB戦略など各種戦略策定セミナーの開催
- (4) 経営環境の変化対応やビジネスモデル転換に役立つ調査情報の提供
- (5) 補助金等の施策普及に向けた説明会開催、事業計画や申請書作成等の施策活用の支援
- (6) 新分野進出や新事業展開等の経営革新を目指すためのセミナー・個別相談会の開催
- (7) 「売上向上サポートチーム（専門家チーム）」、「売れる商品・サービス開発モニタリング事業」、「大手バイヤーとの求評会」の実施を通じた新商品等のブラッシュアップ支援
- ※ (8) 福井国体や北陸新幹線福井開業を見据えた「福井の新名物」の商品・サービス開発の支援
- (9) その他新市場・新分野・新技術創出に向けた事業の実施

#### 2. 多種多様な販路開拓機会の創出

- (1) 北陸三県商工会議所連携「ビジネス商談会」ならびに「北陸技術交流テクノフェア2016」ほか企業間・産学官技術交流会の開催
- (2) ものづくり企業の展示商談会の出展支援（「ビジネスメッセナゴヤ」共同出展、名古屋商工会議所とのものづくり商談会、関西地域商工会議所連携によるものづくり企業視察会、大手企業ビジネスマッチング開催、台湾企業とのビジネス商談会など）
- ※ (3) そごう・西武百貨店との連携協定による店内販売スペース提供やバイヤー商談などの販路開拓支援の展開
- ※ (4) 新たな開発商品の百貨店や道の駅等における販売実践の機会提供
- (5) 小規模企業や新規開業者向け簡易操作型WEB構築及び誘客・販路開拓の支援
- (6) 「プレスリリース全国発信事業」「新商品・新サービス合同プレス発表会」を通じた企業情報の発信やセミナーの開催
- (7) 会員企業ビジネス交流会・見本市の開催や、県内各種催事への出店斡旋
- (8) その他販路開拓に向けた事業の実施

#### 3. 小規模企業の円滑な資金繰りとセーフティネット機能の発揮

- (1) 「マル経資金」の利用拡大ならびに公的融資制度の斡旋等による資金繰り支援
- (2) 金融支援と並行した経営分析および経営改善計画の策定支援
- (3) 金融機関、士業団体や支援機関などとの連携による多角的専門相談の実施
- (4) 県中小企業再生支援協議会及び経営改善支援センターによる迅速な企業再生計画策定と継続支援、経営力向上サポートチームによる経営課題解決に向けた専門家派遣の実施
- (5) 小規模企業向け記帳や税務申告などの個別相談会の開催
- (6) その他小規模企業・中小企業の経営基盤強化に向けた事業の実施

#### 4. 企業の中核を担う人材の確保と育成の強化

- (1) 業種別、職種別、階層別に絞り込んだ人材育成研修プログラムと効果浸透を図るフォローアップ訪問の実施
- (2) 県内中小企業の学卒人材確保に向けた産業界・中小企業の情報発信と合同説明会の開催
- (3) 若年者雇用促進のための相談と採用セミナーなどジョブカフェ連携による各種事業の実施
- (4) 原子力関連業務の技術系人材育成を図る各種研修の実施
- (5) 職業人としての資質向上を促す各種検定試験の実施と受験対策講座の開催
- (6) 経営力や資質向上のための社内研修DVDレンタル事業の実施
- (7) その他雇用対策、人材育成に向けた事業の実施

#### 5. 新規創業の推進ならびに円滑な事業引き継ぎの促進

- (1) 「開業サポートセンター」による総合ワンストップ型相談や業種別開業セミナーの開催
- (2) 創業間もない起業家の育成とフォローアップを図る「起業家ネットワーク交流会」の開催
- (3) 大学や各種専門学校との連携による学生（起業家予備軍）向けプレ教育の実施
- (4) 創業に関する優遇施策の利用推進および行政と連携した創業支援環境の整備
- ※ (5) 「事業引継ぎ支援センター」ならびに支援経験豊富な専門家チーム「事業引継ぎ支援コンサルテーション」による事業譲渡、相続、後継者育成等の総合的な相談対応の実施
- ※ (6) 事業引継ぎの早期準備を促すための現経営者向け「事業承継実務セミナー」の開催
- (7) 後継者の資質向上と育成のための「後継者育成ネットワーク塾」の開催
- (8) その他創業、事業引き継ぎのための各種情報の提供

## II. 地域振興・活性化の推進

### 1. グローバル化と変革する産業構造への対応

- ※ (1) TPPに関する専門相談窓口の設置およびセミナー開催
- (2) 製造業・非製造業を対象としたASEAN地域の現地環境調査活動の実施
- ※ (3) 商品・サービスの海外展開を見据えた国内在住外国人による有料モニターサービスの実施
- (4) グローバル人材育成のための各種語学講座や貿易実務講座の開催
- (5) 福井県浙江省経済交流促進機構を通じた新たな中国ビジネス調査研究の実施
- (6) 台日商務交流協進会・台日産業技術合作促進会との連携による日台ビジネス支援
- ※ (7) JAと連携した地域農産物の商品化や販路拡大等の農商工連携の推進
- ※ (8) 商業・サービス業の販促・販売活動の好事例調査および顕彰事業の実施
- ※ (9) 環境変化に対応した地域商業・サービス業の生き残り戦略の調査研究
- ※ (10) 北陸技術交流テクノフェアと連動したサービス業の生産性向上のための先端技術展示
- (11) その他国際ビジネス支援、商業・サービス業の活性化に向けた事業の実施

### 2. 北陸新幹線福井開業対策の実行

- ※ (1) 観光事業従事者等の人材育成を目的とした「県内観光地の魅力再発見ツアー」の実施
- ※ (2) 主要観光地へのアクセス利便性向上のための2次交通対策の研究
- ※ (3) 恐竜ブランドのイメージ深化に向けた戦略会議設置と協働事業の実施
- (4) その他観光振興と観光産業活性化に向けた事業、調査研究の実施

### 3. 魅力ある地域づくり

- (1) 県との連携による北陸新幹線県内区間の早期整備の推進
- (2) 中部縦貫自動車道沿線商工会議所による産業・観光等をテーマとした連携事業の実施
- (3) 北陸・関西商工会議所による産業・観光等をテーマとした連携事業の実施
- ※ (4) 食を軸とした商業集積による新たなまちづくりコンセプトの検討
- ※ (5) まちなか観光資源の発掘とまちなか回遊マップの策定
- ※ (6) 将来の社会動向を見据えた地域鉄道のあるべき姿・路線の検討
- (7) 中心市街地活性化に向けた協議会の運営ならびに福井市マネジメント会議への協力
- (8) 企業活動のグローバル展開を支える敦賀港や高規格道路など重要インフラ整備の推進
- (9) ふくい春まつり、福井フェニックスまつりを通じた観光誘客促進と賑わい創り
- (10) その他都市機能の強化に向けた事業の実施

## Ⅲ. 商工会議所組織の活性化

### 1. 会員交流・コミュニケーションの促進

- ※ (1) 次期会員大会の開催に向けた実行委員会の設置と企画検討の実施
- (2) テーマ別、職務部門別など会員企業相互の交流会の開催
- ※ (3) 会員企業の商品・サービスを紹介する情報小冊子「ビジネスボードダイジェスト」の発刊
- (4) 会員企業向け健康診断、永年勤続優良従業員表彰や慶弔に関する各種サービスの実施
- (5) 機関誌・インターネットなど広報媒体を活用した商工会議所事業や会員事業所のPR実施
- (6) 経済・経営に関する調査実施、各種統計データの収集・加工による情報提供の促進
- (7) その他情報収集提供と会員満足度向上に向けた事業の展開

### 2. 部会・委員会活動および要望・提言活動の積極的な展開

- (1) 部会・委員会活動による各業界や地域経済が抱える課題の調査研究
- (2) 産業振興や経営支援施策など地域の経営環境改善に向けた意見要望活動の実施
- (3) まちづくり、基盤整備促進など持続可能な地域づくりに向けた提言の実施
- (4) 国・県・市等行政機関ならびに大学等学術研究機関との意見交換会の開催
- (5) 関西、中部、北陸、隣接地域の各経済界との意見交換会等の開催
- (6) その他地域が直面する課題解決に向けた意見活動の実施

### 3. 商工会議所組織、財政、運営基盤の確立

- (1) 組織の基盤である会員事業所の加入維持と新入会員増強運動の実施
- (2) 自主・自立性のある財源確立と効率的な財政運営の実施
- (3) 機能・サービスの向上による商工会議所ビル施設の利用促進
- (4) さわやか共済、特定退職金共済をはじめとする各種共済制度の推進
- (5) 事務局の効率的運営と職員の資質向上の推進
- (6) 青年部・女性会等各種団体の自発的活動運営の推進
- (7) 各種経済団体との連携事業の実施
- (8) 海外姉妹・友好商工会議所との交流事業の実施（ホノルル日本人商工会議所との友好提携35周年訪問団派遣など）
- (9) その他組織、運営基盤の確立推進に向けた事業の実施